

# 「輝き！ほうふプラン」

## 第5次防府市総合計画

# 実施状況 (詳細版)

### 〈目次〉

- ・重点プロジェクト（総合戦略）について
  - ① 安心・安全を第一にしたまちづくり・・・P 1
  - ② 未来を拓く子どもの育成・・・P 5
  - ③ 健やかな暮らしを支える福祉のまちづくり・・・P 9
  - ④ 活力ある中心市街地の形成・・・P 13
  - ⑤ 強みを活かした産業力の強化・・・P 15
  - ⑥ 恵まれた資源を活かした交流拡大・・・P 19
- ・行政経営改革について・・・P 23





# 1 安全・安心を第一にしたまちづくり



## 【方針】

安全・安心の拠点となる行政ゾーンの形成をはじめ、強さとしなやかさを備えた、安全・安心を第一にしたまちづくりを進めます。

## [1] 新庁舎を中心とした安全・安心の基盤づくり

### ■主な取組

- ・令和7年1月6日、新庁舎開庁。小野公民館の移転・建替え（令和4年5月）を実施し、牟礼公民館、消防署東出張所の移転・建替えは令和7年度完成見込み。
- ・広域防災広場、公会堂北防災広場は令和7年度完成見込み（造成）。（文化福祉会館は、令和7年1月解体工事。）
- ・国・県と連携し、河川の浚せつ（69箇所）、ため池の改修（3箇所）を実施。雨水排水施設・漁港周辺の海岸保全施設の老朽化対策（3漁港）を実施。
- ・防府市・山口市・萩市の3市により、通信指令施設を集約し、消防通信指令業務の共同運用を山口市新庁舎において令和7年度から開始。
- ・宮市福祉センターの耐震化を実施（令和5年3月完了）。障害者福祉施設（大平園・愛光園・なかよし園）建替の基本計画を令和6年度に策定。令和7年度から基本設計・実施設計を策定。
- ・令和6年3月市道栄町藤本町線（プリズムストリート）開通。防府北基地東道路は、令和6年度に詳細設計、用地測量等を実施。
- ・国道2号富海拡幅は令和7年度完成見込み。国道2号台道・山口鑄銭司拡幅は令和6年度に新規事業化。
- ・農道牟礼小野線は令和7年度完成見込み。



### ■スケジュール（計画策定時 → 現状）

新庁舎整備項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
解体工事					1・4・5号館解体	
新築工事		新庁舎建設工事			供用開始	
立体駐車場・外構工事					工事	



新庁舎整備項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
2・3号館解体工事	工事					
新築工事		新庁舎建設工事			令和7年1月6日供用開始	
1・4・5号館解体工事・外構工事					工事	
立体駐車場建設工事						工事



R7完成

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
①小野公民館の移転・建替え	建設	供用開始（5月予定）				
②牟礼公民館の移転・建替え	調査	用地取得・設計		建設	供用開始	
③消防署東出張所の移転・建替え		用地造成（盛土）		建設	供用開始	
④宮市福祉センターの耐震化	設計	工事	完了			
⑤障害者福祉施設の防災対策（大平園・愛光園・なかよし園）	研究 → 調査 → 候補地選定 → 基盤整備				設計	.....



項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
①小野公民館の移転・建替え	建設	R4.5月供用開始				
②牟礼公民館の移転・建替え	調査	用地取得・設計		建設	供用開始	
③消防署東出張所の移転・建替え		用地造成（盛土）	実施設計	建設	供用開始	
④宮市福祉センターの耐震化	設計	工事	完了			
⑤障害者福祉施設の防災対策（大平園・愛光園・なかよし園）	研究 → 調査 → 候補地選定		基本計画	基本設計・実施設計	.....	計画通り進捗



R7完成

R7完成



計画通り進捗

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
①②国道2号の整備【国】 〈富海拡幅〉 〈台道拡幅〉		整備促進			供用開始予定	
		要望	事業化			
③県道防府環状線の整備【県】		整備促進				
④都市計画道路環状一号線の整備【県】						
⑤農道牟礼小野線の整備【県・市】		整備促進			供用開始予定	
⑥広域防災広場7ヶ所道路の整備【県】		要望	事業化			
⑦防府駅前ルルサス北側道路の整備	用地取得・工事			供用開始		
⑧華城小学校周辺道路の整備	測量・設計		用地取得・工事			
⑨牟礼小学校周辺道路の整備		【第2期事業】測量・設計	用地取得・工事			
⑩防府北基地東道路の整備		調査・研究・協議・概略設計			事業化(詳細設計)	

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
①②国道2号の整備【国】 〈富海拡幅〉 〈台道拡幅〉		整備促進			供用開始予定	
		要望	事業化・整備促進			
③県道防府環状線の整備【県】 【市】		整備促進				
			市道拡幅整備			
④都市計画道路環状一号線の整備【県】		整備促進				
⑤農道牟礼小野線の整備【県・市】		整備促進			供用開始予定	
⑥広域防災広場7ヶ所道路の整備【県】		要望	予備調査	事業化	整備促進	
⑦防府駅前ルルサス北側道路 (プリズムストリート)の整備	用地取得・工事			R5供用開始		
				北側開通		
⑧華城小学校周辺道路の整備	測量・設計		用地取得・工事			
⑨牟礼小学校周辺道路の整備		【第2期事業】測量・設計	用地取得・工事			
⑩防府北基地東道路の整備	調査・都市計画道路見直し		測量・設計・用地取得・工事			



■スケジュール(計画策定時 → 現状)

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
①文化福祉会館解体後の跡地への 防災広場の整備		調査		設計・測量	工事	
②佐波川右岸地域への防災広場の 整備		基本構想・調査	設計・測量	用地取得	工事	

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
①文化福祉会館解体後の跡地への 防災広場(公会堂北防災広場) の整備		調査		設計	工事	
②佐波川右岸地域への防災広場 (広域防災広場)の整備	計画	予備設計	詳細設計	造成	建屋設計	
		用地取得				

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
①河川の浚せつなど		整備促進				
②雨水排水施設の整備 (新開作ポンプ場ほか)	向島郷ヶ崎東ポンプ場完成(R3)			新開作ポンプ場完成(R6)		
		調査	設計	工事		
③市街地の雨水排水対策		現地調査・分析	計画策定			
④ため池の改修など (名舟ため池ほか)	後ヶ浴1号、大谷口、上洗川ため池完成(R3)			名舟ため池完成(R6)		
		設計	工事			
⑤砂防えん堤の整備など(貸草2川) (上坂本東大川ほか)	測量調査設計		用地取得	工事		
			整備促進			

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
①河川の浚せつなど		整備促進				
②雨水排水施設の整備 (新開作ポンプ場ほか)	向島郷ヶ崎東ポンプ場完成(R4完成)			新開作ポンプ場(R10完成予定)		
		調査	設計	工事		
③市街地の雨水排水対策		現地調査・分析	計画策定			
④ため池の改修など (名舟ため池ほか)	後ヶ浴1号、大谷口(R3完成)			ソウケ堤ため池完成(R9完成予定)		
		設計	工事			
		上洗川ため池完成(R4完成)		一ヶ谷ため池完成(R10完成予定)		
				名舟ため池完成(R6完成)		
⑤砂防えん堤の整備など(貸草2川) (上坂本東大川ほか)	測量調査設計		用地取得	工事		
			整備促進			

項目	R3	R4	R5	R6	R7
①通信指令業務の共同運用		実施設計	システム機器製作	システム設置工事	共同運用開始
【再掲】		用地造成(盛土)		建設	供用開始
②消防署東出張所の移転・建替え			実施設計	建設	供用開始

項目	R3	R4	R5	R6	R7
①通信指令業務の共同運用		実施設計	システム構築		共同運用開始
【再掲】		用地造成(盛土)		建設	供用開始
②消防署東出張所の移転・建替え			実施設計	建設	供用開始

計画通り進捗  
計画通り進捗  
計画通り進捗  
計画通り進捗  
R7完成  
計画通り進捗  
計画通り進捗  
計画通り進捗  
計画通り進捗  
計画通り進捗

計画通り進捗  
計画通り進捗

計画通り進捗  
計画通り進捗  
計画通り進捗  
計画通り進捗  
計画通り進捗  
計画通り進捗  
計画通り進捗

R7完成  
R7完成

## [2] 市民・地域と進める防災力・減災力の強化

### ■主な取組

- ・消防団員を山口県消防学校で行われる教育訓練等に派遣。
- ・地域の防災リーダーを養成するため防災士養成講座の開催及び資格取得支援を実施。(令和3年度から約140名の防災士を養成)  
防災リーダー研修会の開催、自主防災組織等への防災資機材の整備支援や訓練などの活動支援を実施。
- ・子ども防災士を養成するため、令和6年度から小学校4年生～6年生の子どもたちを対象に講座3回を県内初実施。(市内5地区、参加者28名、認定者28名)
- ・消防団や防府市防災士等連絡協議会と一体となった住民参加型の地域防災訓練を毎年出水期前に実施。(毎年3地区ずつ)
- ・高齢者世帯への緊急告知防災ラジオの無償配付、土砂及び津波災害警戒区域内の世帯への防災啓発講座を実施した上で、防災必携「災害から命を守る」の配付、緊急告知防災ラジオの無償貸与を行う等、令和3年度から10,000台を超える緊急告知防災ラジオを各家庭に配備。
- ・指定避難所・指定緊急避難場所や地区一時避難場所となる自治会館(若宮・古谷河内・下河内自治会館)の建設費を助成。



## [3] 地域で安全に暮らすための基盤づくり

### ■主な取組

- ・危険な空き家と狭い道路の一体的な解消を目指す「防府モデル事業」を実施。(1件、松崎地域)
- ・防府市公営住宅等長寿命化計画に基づき、改修工事(丸山住宅等の外壁、吉敷住宅等のブロック塀)や建替え(坂本住宅の基本設計)を実施。

### ■スケジュール(計画策定時 → 現状)

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
①空き家、狭い道路の一体的な解消	協議会設置 モデル選定	実証実験・制度設計	事業実施			
②市営住宅長寿命化	計画見直し	計画に基づいた長寿命化事業の実施(市営坂本住宅など)				



項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
①空き家、狭い道路の一体的な解消	協議会設置 モデル選定	実証実験・制度設計	事業実施			
②市営住宅長寿命化	計画見直し	計画に基づいた長寿命化事業の実施				
		市営坂本住宅建替 方針策定	測量	設計	測量	

計画通り進捗

計画通り進捗

計画通り進捗

## ■ K P I（重要業績評価指標）

項目	当初	現状値	R7(目標値)
河川浚せつ進捗率	30.4%	90%(R5)	100%
防災士の在籍する自治会の割合	77.6%	84.6%(R5)	100%
空き家解体費補助事業による除却件数	9件	14件(R5)	25件

### ■ 成果の検証

- ・「河川の浚せつ進捗率」は、国・県と連携し90%と大きく進捗しており、目標指標の達成に向けて順調に進んでいる。
- ・「防災士の在籍する自治会の割合」は、全254自治会に対して、防災士の在籍する自治会数は215（84.6%）となっており、目標指標の達成に向けて順調に進んでいる。
- ・「空き家解体費補助事業による除去件数」は、令和5年度に14件、令和6年度は交付決定時点で18件となっており、毎年増加している。

### ■ 第6次総合計画に向けての検討

- ・ 河川氾濫等の浸水被害等を防止するための継続的な浚せつ
- ・ 障害者福祉施設（大平園・愛光園・なかよし園）の建替え
- ・ 危険な場所にある公民館や老朽化した公民館の建替え
- ・ 広域防災広場や公会堂北防災広場の整備や道路ネットワークの整備推進
- ・ 地域と進める防災力・減災力の強化（地域の消防団活動や地域が取り組む防災活動への支援等）
- ・ 空き家の解消に向けた取組（空き家バンク活用の推進、空き家の適正管理の促進、危険な空き家の解消）

## 2 未来を拓く子どもの育成



### 【方針】

妊娠前から出産、子育てまでの切れ目のない支援体制を構築するとともに、歴史と文化に恵まれた本市の教育的風土を活かし、「教育のまち日本一」を目指します。

### [1] 子どもが健やかに育つ環境づくり

#### ■主な取組

- ・令和7年1月6日、こども・子育て支援拠点「こども家庭センター」を開設。（「子育て応援室まんまるほうふ」と「子ども家庭総合支援拠点」を統合）
- ・妊娠前から出産、子育てまでの切れ目のない支援を充実。（不妊治療などの費用助成、産後ケア事業、乳幼児検診、予防接種、医療費助成、病児保育、放課後児童クラブ、  
【新】こども誰でも通園制度（令和6年7月）
- ・【新】中学生・高校生の医療費を無償化。（令和6年10月）
- ・防府市独自の子ども・子育て支援「ほうふっ子応援パッケージ」を充実。  
（葉酸サプリメントの配布、妊婦健康サポート事業（旬の地元食材の贈呈）、子どもの誕生・成長サポート事業（旬の地元食材等贈呈）、森の豊かな贈り物事業、  
【新】成長を育む贈り物事業（食べ物に関する絵本プレゼント、令和6年10月3歳児健診から開始）、【新】新入学児童用かばんの配付（令和5年度新入学児童より開始）  
【新】きょうだい仲よし事業（きょうだいになる子どもたちへお揃いの小物をプレゼント、令和6年4月）



#### ■スケジュール（計画策定時 → 現状）

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
ほうふっ子応援パッケージ			実施	検証		



項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
ほうふっ子応援パッケージ			実施	検証	制度の充実	計画通り進捗

### [2] 教育のまち日本一の学びづくり

#### ■主な取組

- ・全小・中学生1人につき1台タブレット端末を配備し、ICT環境を活かした教育を推進。（つながる・広がる・深まる「防府スタイル」の学びを実施）
- ・市内の小学5年生から中学2年生を対象に「ほうふみらい塾」（年8～10回）を開催し、次世代のリーダーを育成。（112人育成）
- ・子どもたちの文化・伝統芸能等の発表の場である「子ども文化祭」、小・中学校吹奏楽部の発表の場である「ほうふGENKIコンサート」など子どもたちの練習の成果を発揮・発表する機会を創出。
- ・安全で良好な学習環境を整備。（桑山中学校北校舎等（4校）長寿命化工事、牟礼南小学校等（2校）外壁改修工事、華城小学校等（8校）屋内運動場照明器具等落下防止工事、トイレの洋式化工事（令和7年度全小・中学校完了予定）
- ・若者向け市内企業等情報掲載サイト（「Hofu11（ホウフル）」）の運営やKDDI維新ホールで開催される「やまぐち未来のしごとフェスタ」等イベントを通じて、子どもたちへ防府の企業の魅力を発信。
- ・市内の高校生以上を対象とした企業説明会「防府の見栄える企業ナビ」を防府市創業・交流センターで開催（令和6年開始、128名参加）



## ■スケジュール（計画策定時 → 現状）

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8	
ICT環境を活かした教育の推進	教職員のスキルアップ					→	→
	つながる・広がる・深まる「防府スタイル」の学びの実践					→	→

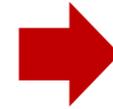


項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8	
ICT環境を活かした教育の推進	教職員のスキルアップ					→	→
	つながる・広がる・深まる「防府スタイル」の学びの実践					→	→

計画通り進捗

計画通り進捗

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
学校施設長寿命化	実施計画の策定		計画に基づいた長寿命化工事の実施			→



項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
学校施設長寿命化 ・桑山中学校北校舎 ・華浦小学校校舎 ・佐波中学校屋内運動場 ・右田小学校屋内運動場	実施計画の策定		計画に基づいた長寿命化工事の実施			→
		工事				→
		実施設計	工事			→
		実施設計	工事	実施設計	工事	→

計画通り進捗

計画通り進捗

計画通り進捗

計画通り進捗

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
無形民俗文化財の継承支援	仕組みづくり・実施		検証		制度見直し	実施
					検証	→



項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
無形民俗文化財の継承支援	制度構築		実施			検証
					検証	→

計画通り進捗

## [3] 子どもを守る安全・安心対策の推進

### ■主な取組

- ・子どもの交通安全対策を推進。（キッズゾーンの整備（多々良幼稚園周辺他12ヶ所）、横断歩道のカラー化（市内各小中学校周辺242ヶ所）、通学路の路肩整備、みまもり隊の活動支援（帽子、ベストの支給等）
- ・登下校時の防犯対策を実施。（防犯ブザーの配付、防犯灯・街路灯の整備）
- ・留守家庭児童学級の増設（松崎小2学級→3学級、右田小2学級→3学級）等を実施し、放課後に保育が必要な児童（小学校3年生まで）の確実な受け入れ体制を整備。（令和6年待機児童数ゼロ）



### ■スケジュール（計画策定時 → 現状）

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
キッズゾーンなどの整備	検証・現地協議					→
	必要な箇所への工事などの実施					→



項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
キッズゾーンなどの整備	検証・現地協議					→
		横断歩道のカラー化				→
		通学路の点検・整備・維持管理				→

計画通り進捗

計画通り進捗

計画通り進捗

■ K P I（重要業績評価指標）

項目	当初	現状値	R7(目標値)
合計特殊出生率	1.57	1.45 (R5)	1.67
「安心して子どもを産み育てられる支援が充実している」と感じる市民の割合	—	63.4% (R5) (未就学児の保護者)	90%
「将来の夢や目標を持っていますか」という設問に「当てはまる」と答えた児童生徒の割合	小学校 66.6%	小学校 62.4% (R6)	向上
	中学校 39.7%	中学校 37.1% (R6)	
全国学力・学習状況調査の正答率の全国比	小学校 +1.3pt	小学校 +1.0pt (R6)	全国平均以上
	中学校 -1.5pt	中学校 -1.7pt (R6)	
放課後児童クラブにおける低学年の待機児童数	38人	解消 (R5)	解消

■ 成果の検証

- ・ ほうふっ子応援パッケージ等、子育てしやすいまちづくりを進めた結果、市の合計特殊出生率は、全国（1.2）及び県（1.4）の合計特殊出生率を上回っている。
- ・ 令和5年度に実施したアンケート結果では、「安心して子どもを産み育てられる支援が充実している」と感じる市民の割合は、63.4%であった。令和7年1月に開設したこども家庭センターを契機に更なる支援の充実が期待できる。
- ・ 全ての児童・生徒に1人1台タブレット端末を配備し、ICT環境を活かした教育を推進している。
- ・ 放課後児童クラブへの入級希望者数の増加に応じ、新たに学級を開設したことによって、低学年の待機児童数を解消。

■ 第6次総合計画に向けての検討事項

- ・ こども家庭センターを中心とした相談・支援体制の強化
- ・ ICT環境を活かした、つながる・広がる・深まる「防府スタイル」の学びを推進し、子ども達の学習意欲を向上
- ・ 子どもを守る安全・安心対策の実施
- ・ 学校施設の長寿命化対策
- ・ 特別教室への計画的なエアコンの設置



# 3 健やかな暮らしを支える福祉のまちづくり



## 【方針】

誰もが安心して健やかに暮らせる地域社会を構築するための体制づくりや、環境に配慮したまちづくりを進めます。

## [1] 誰もが安心して暮らせる健康福祉の充実

### ■主な取組

- ・宮市福祉センターの耐震化と照明のLED化を実施。(令和4年度完了)
- ・要支援者などに短期集中的にリハビリテーション専門職による指導を行い、本市独自の「短期集中予防型サービス」を実施。
- ・がん検診や特定健診の受診率の向上を図るため、普及啓発活動(幸せますケンシンまつり、ライトアップイベント、のぼり旗設置、地域広報誌の活用)を実施。
- ・令和3年4月に防府市社会福祉協議会内に防府市成年後見センターを設置。広報活動(市広報、社協だより、社協HPへの掲載)や防府市成年後見利用促進セミナーを開催し、権利擁護支援と成年後見制度の利用を促進。
- ・福祉に関する複合的な問題(どこへ相談したらいいかわからない等)を解決することを目的として、令和6年4月より、庁舎内に福祉総合相談窓口を設置。
- ・障害者福祉施設(太平園・愛光園・なかよし園)建替の基本計画を令和6年度に策定。令和7年度から基本設計・実施設計を策定。
- ・令和4年4月に手話言語等に関する条例を制定。令和7年に開催されるデフリンピックを契機として、手話言語条例の策定に向けて準備中。



### ■スケジュール(計画策定時 → 現状)

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
【再掲】 障害者福祉施設の整備 (大平園・愛光園・なかよし園)	研究→調査→候補地選定→基盤整備			設計		→
【再掲】宮市福祉センターの耐震化	設計	工事	完了			
防府市成年後見センターの設置	設置	周知 → 活用				→

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
【再掲】 障害者福祉施設の整備 (大平園・愛光園・なかよし園)	研究→調査→候補地選定		基本計画		基本設計・実施設計	→
【再掲】宮市福祉センターの耐震化	設計	工事	完了			
防府市成年後見センターの設置	設置	周知 → 活用				→

計画通りの進捗



項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
手話言語等に関する条例	検討・制定	普及・啓発、人材育成、意思疎通支援				→

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
手話言語等に関する条例	検討・制定	普及・啓発、人材育成、意思疎通支援				→
上段：コミュニケーション条例				検討	公布&施行	→
下段：(仮称)手話言語条例						→



計画通りの進捗

## [2] 住み慣れた地域で暮らし続けるための環境整備

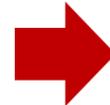
### ■主な取組

- ・市内全ての出張所でオンライン相談や申請手続の実施等、公民館の機能を強化。  
(フリーWi-Fiの整備(令和4年)、富海・小野・大道公民館で遠隔相談システム及びキャッシュレス決済を導入(令和4年)、集会室等のオンライン予約サービスを開始(令和7年1月))
- ・夜間タクシーの運行支援(令和5年開始)。バス・タクシー運転士の新規雇用に対する支援。(令和5年～令和6年)
- ・自治会館等の改修や新設、ごみ集積施設の購入、防犯灯の設置に対する経費の助成。
- ・「がんばる地域応援事業」を創設し、自治会活動に対する各種支援を充実。



■スケジュール（計画策定時 → 現状）

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
相談窓口機能 地域情報発信 地域活動の支援		組織強化	モデル実施	拡大		



項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
相談窓口機能 地域情報発信 地域活動の支援	タブレット 端末導入	遠隔相談システム導入 キャッシュレス決済 導入 Wi-Fi設置	導入効果検証	導入効果検証	継続運用 富海・小野・大道公民館	
			地域課題解決に向けた パイロット事業実施	がんばる地域応援 事業開始	がんばる地域応援 事業の実施・見直し	

計画通り進捗

■スケジュール（計画策定時 → 現状）

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
バス路線の再編		詳細調査・交通事業者との調整など・再編 （路線ごとに順次実施）				
地域の実情に応じた交通サービスの検討		調査・検討（公共交通サービスの検討と併せて実施）				



項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
バス路線の再編		詳細調査・交通事業者との調整など・再編 （路線ごとに順次実施）				
地域の実情に応じた交通サービスの検討		調査・検討（公共交通サービスの検討と併せて実施）				
			運転士不足対策事業の実施 地域公共交通計画策定			次期計画開始

計画通り進捗

計画通り進捗

[3] 誰もがいきいきと活躍できる場づくり

■主な取組

- ・毎年11月～12月にかけて、市民文化祭（華道展、市民茶会席、邦楽の会等）を開催し、地元文化に触れる機会を創出。
- ・ほうふスポーツフェスタ（毎年10月開催）や高齢者や障害者のスポーツ大会などを開催し、誰もがスポーツに触れる機会を創出。
- ・男性の家事・育児への参加意欲を高めるため、男女共同参画啓発講座の開催（R6：4回実施、3か所）。育児に関する両親学級を年4回開催。
- ・障害者などの活躍の場を広げる「農福連携」（農業者と福祉事務所を繋ぐマッチング事業）を令和5年度より開始。（R5：12件、R7.1：6件）



[4] 環境に配慮した取組の推進

■主な取組

令和5年4月22日、市民全員が一体となって実施する「カーボンニュートラルシティチャレンジ」を宣言。

- 市有施設照明のLED化（宮市福祉センター、市役所新庁舎等、文化財郷土資料館、富海公民館、防府市中高年齢労働者福祉センター、野球場、駅周辺の街路灯など）
- アスパラート1階にカーボンニュートラルコーナーを設置し、市の取組等を紹介するパネル等を展示。
- 令和4年度より、市内全小中学校において、学校給食の牛乳パックのリサイクルの実施及びトイレトペーパーの配布。

- ・市民を対象とした環境学習講座を実施。（青少年科学館ソラールと共催で実施）
- ・環境教育を推進。（毎年、防府市環境副読本を製作し、小学5年生の授業で活用）
- ・県漁協と連携し、漁場の再生保全とブルーカーボン増加のための藻場を設置。（R4・5：中浦、R6：野島・富海）
- ・バイオマスプラスチック製指定ごみ袋を導入。（令和4年）



■スケジュール（計画策定時 → 現状）

項目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
ほうふCO <sub>2</sub> 削減キャンペーン			実施	検証		



項目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	
CO <sub>2</sub> 削減ほうふ市民運動 ～みんなで実現！ ほうふのカーボンニュートラル！～	「CO <sub>2</sub> 削減ほうふ市民運動」の展開						計画通り進捗
	温室効果ガスの吸収・排出削減						計画通り進捗
	市有施設照明のLED化・太陽光発電設備の設置						計画通り進捗

■KPI（重要業績評価指標）

項目	当初	現状値	R7(目標値)
住民が主体の「通いの場」を開催する団体数	38団体	63団体(R6)	倍増
路線バス利用者数	311千人	262,553人(R5)	300千人以上
防府市協働事業提案制度による事業実施件数（累計）	5件	0件(R5)	10件
1人1日あたりのごみ排出量	924g	891g(R5)	850g

■成果の検証

- ・通いの場の設置に向けた運営・企画についてのアドバイスを実施したことにより開催する団体数は増加しており、目標指標の達成に向けて順調に進んでいる。
- ・路線バス利用者は、新型コロナウイルス感染者の影響により一時的に減少するも、コロナ禍が明け始めた令和3年度以降からは緩やかに増加しつつある。
- ・協働事業提案制度による事業実施がないため、制度の見直しが必要である。
- ・3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進（ダンボールコンポスト教室の開催、ごみの分け方・出し方講座等）によりごみ排出量が減少しており、目標指標の達成に向けて順調に進んでいる。

■第6次総合計画に向けての検討

- ・障害者福祉施設（大平園、愛光園、なかよし園）の建替
- ・軽度中等度難聴者に対する支援
- ・介護人材の確保に向けた支援
- ・カーボンニュートラルの推進（プラスチック資源一括回収の実施等）
- ・バスの利用促進。



# 4 活力ある中心市街地の形成



## 【方針】

防府のまちの顔となる新庁舎の整備を契機として、民間活力による便利で魅力ある「まちなか」を目指します

### [1] 民間活力を引き出す防府駅周辺の整備推進

#### ■主な取組

- ・アスパラート1階に文化活動の成果等を自主的に発表・交流する場として、市民ギャラリーを設置（令和4年5月）
- ・イオン防府店平面駐車場と旧市営中央町駐車場の一体利用及び笑顔満開通りルルサス防府駐車場とのシステム統一、利用料金一本化を実施。（令和4年7月）
- ・防府市の生涯学習・交流拠点となる「ルルサス文化センター」を笑顔満開通りルルサス防府1階にオープン（令和4年8月）
- ・デザインプラザHOFUに創業支援拠点「創業・交流センター」を整備。（令和4年11月）
- ・市道栄町藤本町線（プリズムストリート）を整備（令和6年3月完成）
- ・旧駅北公有地、旧商工会館跡地などの公有地を売却（令和4年10月）、市道を一部整備し、民間企業によりマンションやタウンハウス、商業施設などを整備中（令和6年度末完成予定）
- ・防府市公会堂北側防災広場の整備。（令和7年度完成予定（造成））



#### ■スケジュール（計画策定時 → 現状）

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
①【再掲】市道栄町藤本町線の整備	用地取得・工事			供用開始		
②駅北公有地への民間活力導入	民間活力導入検討委員会による検討 → 売却					
	道路整備計画	道路工事				
③市民ギャラリーの設置、にぎわいの場の創出（アスパラート）	検討・工事・文化団体などによる活用					
③文化福祉会館の一部機能移転（ルルサス防府）	工事	移転・運用				
③駅周辺駐車場の利用料金一本化	検討 → (検討結果の実施)					
③【再掲】文化福祉会館解体後の跡地への防災広場の整備	調査		設計・測量	工事		



項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
①【再掲】市道栄町藤本町線の整備	用地取得・工事			R5供用開始		
②駅北公有地への民間活力導入	民間活力導入検討委員会による検討 → 売却		活用事業者による整備工事			
	道路整備計画	道路工事		道路工事		
③市民ギャラリーの設置、にぎわいの場の創出（アスパラート）	検討・工事		文化団体などによる活用			
③文化福祉会館の一部機能移転（ルルサス文化センター）	工事	市民教養講座などの開催 各種団体による活用				
③駅周辺駐車場の利用料金一本化	調整・工事	利用料金一本化・一体利用の開始				
③【再掲】文化福祉会館解体後の跡地への防災広場の整備		調査		設計	工事	



計画通り進捗

#### ■KPI（重要業績評価指標）

項目	当初	現状値	R7(目標値)
中心市街地の居住人口	5,441人	5,486人(R6)	5,600人

#### ■成果の検証

- ・まちなかの整備が進むなか、企業の進出やマンション建設など駅周辺の活性化により中心市街地の居住人口が増加傾向であり、目標指標の達成に向けて順調に進んでいる。

#### ■第6次総合計画に向けての検討

- ・市道天神町協和線の整備を契機としたまちなかの活性化。



# 5 強みを活かした産業力の強化



## 【方針】

本市のもつ強みを最大限に活かし、多様な made in 防府（ひと・もの・サービス）を創出するとともに、産業基盤の強化を図ることで、本市の豊かさの源となる産業の更なる活性化を図ります。

### [1] 「農林業の知と技の拠点」の形成を契機とした農林業の活性化

#### ■主な取組

- ・「コロナ対応経営強化プラン」の作成・実践支援（スマート農機活用に資する教材の購入等）やスマート農機等（GPS 機能付トラクター、直進アシスト付き田植え機）の導入支援を実施。（4 法人）
- ・「農林業の知と技の拠点」で開催される各種研修会等に参加する農業者等に受講料を支援。また、新規就農者を受け入れた農業法人等に対しては、研修費を助成。
- ・「農地中間管理機構」を活用し、ほ場整備を契機とした奈美地域の農地集積に協力金を交付。
- ・県と連携し、ほ場整備を実施（台道・下津令（令和3年度完成）、小野・奈美（令和10年度完成予定）。上右田（整備開始に向けて事業計画策定中）



#### ■スケジュール（計画策定時 → 現状）

項目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
農林業の知と技の拠点の整備【県】	整備促進		供用開始予定			
ほ場整備【県】	〈台道・下津令〉 整備促進	完成予定				
		〈小野・奈美〉 整備促進				
			〈上右田〉 文化財試掘調査・地元調整			
【再掲】農道牟礼小野線の整備【県・市】			整備促進			供用開始予定



項目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
農林業の知と技の拠点の整備【県】	整備促進		供用開始			
ほ場整備【県】	〈台道・下津令〉 整備促進	完成				
		〈小野・奈美〉 整備促進				
			〈上右田〉 文化財試掘調査・地元調整			
【再掲】農道牟礼小野線の整備【県・市】			整備促進			供用開始予定

済  
済  
計画通りの進捗  
計画通りの進捗  
計画通りの進捗

### [2] せとうちの地魚と潮彩市場防府を活かした水産業の振興

#### ■主な取組

- ・山口県漁協などと連携した新規漁業就業者の確保や自立化への総合的な支援を実施。（研修生補助金：新規3人、家賃補助：新規2人、就業者補助金：新規3人）
- ・施設の衛生化をはじめとする機能強化、潮彩うまいものフェアやさかな祭り等のイベントの実施、漁協直営店まことやあま〜い魚屋の新規店舗開店により、潮彩市場防府を中心とした水産市場エリアのにぎわいを創出。
- ・水産市場と連携し、防府市産のハモの学校給食への提供（R3:ハモフライ R4~:ハモのギョロツケ）、メバルをモチーフにしたたい焼き「潮彩メバル焼き」を令和7年1月から販売。
- ・県漁協と連携し、漁場の再生保全とブルーカーボン増加のための藻場を設置。（R4・5:中浦、R6:野島・富海）
- ・インクルーシブ遊具の設置。



#### ■スケジュール（計画策定時 → 現状）

項目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
潮彩市場防府の機能強化	空調設備の更新・施設の修繕など					



項目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
潮彩市場防府の機能強化	空調設備の更新・施設の修繕など					
		・インクルーシブ遊具の設置				
		・卸売市場の改修				
		・メバル公園のロゴマークを活用したシンボルマーク等の整備				

計画通りの進捗

### [3] 中小企業の振興と防府で働く人たちの応援

#### ■主な取組

- ・令和3年度から創業塾を開催。また「創業準備補助金」等による創業者への支援を実施。(新規創業者数 R3~R5: 180人、R6.12末: 36人)
- ・女性・シニア専用の窓口をルルサス文化センターに設置し、再就職セミナーやデジタル技術取得講座を実施。(R3~R6 相談件数: 420件、就職数: 49件)
- ・ふるさと納税や都市圏で開催される市内高校同窓会などを活用し、地場製品の売り込みを強化。



#### ■スケジュール (計画策定時 → 現状)

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
防府市創業支援モデルの実施	創業機運醸成 (創業塾・創業相談窓口による支援・シェアオフィスの提供)					
	創業サポート (融資・創業ファンド・補助金・創業相談窓口による支援)					
	創業・交流センターの整備					



項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
防府市創業支援モデルの実施	創業機運醸成 (創業塾・創業相談窓口による支援・シェアオフィスの提供)					
	創業サポート (融資・創業ファンド・補助金・創業相談窓口による支援)					
	創業・交流センターの整備 令和4年11月オープン					

計画通り進捗  
計画通り進捗  
済

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
ふるさと納税の利用拡大	魅力的な返礼品の倍増					
	情報発信・売り込み強化					



項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
ふるさと納税の利用拡大	魅力的な返礼品の倍増					
	返礼品開拓・充当事業見直し					
	情報発信・売り込み強化					

計画通り進捗

### [4] 強みを伸ばす産業基盤の強化

#### ■主な取組

- ・県道防府環状線西浦交差点の渋滞緩和対策に向けての検討。
- ・台道の国道2号沿いへ、防府初の内陸型産業団地整備に向け調査を実施。
- ・【中関地区】中関コンテナヤードの整備・充実、中関3号岸壁の延長などについて、国・県に要望。また、民間団体と一緒に「三田尻中関港利用促進協議会」を立ち上げ、港湾利用増加のポートセールスにも取り組んでいる。
- ・【三田尻地区】港周辺の防災緑地の整備を実施。
- ・【企業誘致のための環境整備】市道四ノ樹三ノ樹線、中関三ノ樹線の整備など、「防府第二テクノタウン」の周辺環境を整備。



#### ■スケジュール (計画策定時 → 現状)

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
中関コンテナヤードの整備【県】	整備促進					
中関3号岸壁の延長 (防波堤・航路・泊地)【国】	要望 → 事業化					
市道四ノ樹三ノ樹線、中関三ノ樹線の整備	工事 (道路) → 工事 (橋りょう)					



項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
中関コンテナヤードの整備【県】	整備促進					
中関3号岸壁の延長 (防波堤・航路・泊地)【国】	要望 → 事業化					
	三田尻中関港利用促進協議会によるポートセールス					
市道四ノ樹三ノ樹線、中関三ノ樹線の整備	道路改良 → 工事 (橋りょう)					

計画通り進捗  
計画通り進捗

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
防災緑地の整備【県】	整備促進					



項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
防災緑地の整備【県】	整備促進					
	・インクルーシブ遊具の設置 (市)					

計画通り進捗

■ K P I（重要業績評価指標）

項目	当初	現状値	R7(目標値)
農林漁業新規就業者数（累計）	20人（H28～R2）	14人（R3～R5）	25人
潮彩市場防府来客数	657,529人	658,769人（R5）	800,000人
新規創業者件数（累計）	242件（H27～R1）	180件（R3～R5）	300件
製造業従業者数	14,317人	14,137人（R5）	15,000人

- ・新規就業者や新規就業者を受け入れた農業法人等に対し、補助金を交付する等を実施したが、目標達成に向け更なる取組が必要。
- ・令和3年度に新型コロナウイルスの影響で来客数が減少したが、メバルをモチーフにしたたい焼き「潮彩メバル焼き」の販売、隣接するメバル公園にインクルーシブ遊具を整備等により、目標達成に向けて概ね順調に進んでいる。
- ・令和4年11月にオープンした「創業交流センター」を拠点に、創業塾を年に2回開催し、「創業準備補助金」等による創業者への支援を実施するなど、防府商工会議所、中小企業サポートセンター（コネクト22）、金融機関などと一体となって創業を支援することで、新規創業者数の増加が期待できる。
- ・令和3年度に新型コロナウイルスの影響で従業者数、製品出荷額ともに減少したが、コロナ前の水準に向けて徐々に回復している。

■ 第6次総合計画に向けての検討

- ・「農林業の知と技の拠点」を活かした担い手の確保・育成
- ・青果市場の移転検討や潮彩市場防府を中心とした水産市場エリアの賑わいの創出
- ・産業団地や港湾整備等の産業基盤の充実
- ・関係機関と連携した創業支援や企業誘致
- ・防府商工会議所等と連携した中小企業支援の充実



# 6 恵まれた資源を活かした交流拡大



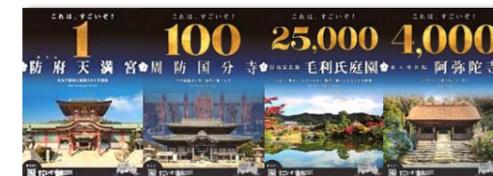
## 【方針】

本市の恵まれた観光資源や「防府読売マラソン大会」をはじめとするスポーツ・文化事業の魅力に更に磨きをかけ、効果的に発信していくことで、交流人口の拡大を図ります。

## [1] 官民一体で進める観光振興

### ■主な取組

- ・ JALや防府観光コンベンション協会などと一緒に、防府天満宮、周防国分寺、毛利氏庭園、阿弥陀寺の4つの観光拠点をめぐる、都市圏を対象とした防府満喫ツアーの旅行商品を造成。
- ・ 令和6年秋からJRの豪華寝台列車トワイライトエクスプレス瑞風の立ち寄り開始（毛利博物館と毛利氏庭園を訪問）。
- ・ 防府観光コンベンション協会のポータルサイトやSNS・YouTubeで、ショート動画やライブ配信等を活用した情報発信を実施。
- ・ 防府商工会議所と一緒に防府を盛り上げる春夏秋冬に合わせた「幸せますフェスタ」を実施。
- ・ 毛利元就公没後450年など、歴史的節目を活かしたイベントを実施。
- ・ 県央部7市町が一体となって行う「山口ゆめ回廊博覧会」を契機に、JAF中国が主催するドライブスタンプラリーに参画。（R5：824人）
- ・ 山頭火ふるさと館への誘客を図るため「うめてらす」に誘導案内板を設置、山頭火ふるさと館東側に門柱を設置、回遊促進のため天満宮周辺エリアにタペストリを設置。
- ・ 観光ボランティアガイド研修を実施（R5：14回、272名）などの「おもてなし人材」育成、主要な観光施設のWi-Fi環境整備、バス停に「すごいぞ！4施設」の観光看板を設置、などおもてなしのための環境を整備。



防府が誇る「すごいな！すごいぞ！防府」4つの観光拠点

### ■スケジュール（計画策定時 → 現状）

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
②情報発信の強化	テレビ、新聞、動画、SNSなどによる積極的な観光情報の発信					→
	旅行会社などへの売り込み強化					→
③防府おどりの充実	市民総参加で盛り上がるためのさまざまな取組の実施					→
⑥山頭火ふるさと館の魅力向上	ソフト事業の充実、情報発信の強化、案内板の整備、施設改修など					→
⑧おもてなし環境の整備	「おもてなし人材」育成に向けた研修などの企画・実施					→
	Wi-Fi環境の充実、休憩施設・観光看板などの整備					→

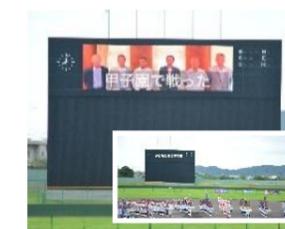


項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
②情報発信の強化	テレビ、新聞、動画、SNSなどによる積極的な観光情報の発信					→
	旅行会社などへの売り込み強化					→
③防府おどりの充実	市民総参加で盛り上がるためのさまざまな取組の実施					→
⑥山頭火ふるさと館の魅力向上	ソフト事業の充実、情報発信の強化、案内板の整備、施設改修など					→
⑧おもてなし環境の整備	「おもてなし人材」育成に向けた研修などの企画・実施					→
	Wi-Fi環境の充実、休憩施設・観光看板などの整備					→

## [2] 文化・スポーツによる交流の推進

### ■主な取組

- ・ 令和4年度から男子がジャパンマラソンチャンピオンシップシリーズのG1、女子がG3となる防府読売マラソン大会の開催。トップアスリートとの交流イベントなど、スポーツの力を活用した交流の機会を創出。
- ・ スポーツ合宿の充実。（R3：バレー2団体、陸上11団体）（R4：バレー1団体、陸上11団体）（R5：バレー1団体、陸上10団体）（R6.10月末時点：車いすバスケ1団体、陸上5団体）
- ・ 「防府音楽祭ニューイヤーコンサート」を毎年1月に開催。あわせて、令和5年度からは「防府音楽祭スプリングセミナー」を毎年4月に開催。
- ・ 県内有数の音響環境を誇る公会堂やアスピラートに、著名音楽家やオーケストラ等の魅力あるコンサートを誘致。
- ・ 令和3年度に人工芝多目的グラウンドの夜間照明（LED）、令和5年度に野球場の改修工事（スコアボード等）を実施（令和6年7月完成）。令和6年度は、武道館の改修工事（屋根を実施、空調設備設置等）、陸上競技場の改修工事（芝生張替等）を実施中。（令和7年3月完成予定）
- ・ 子どもの遊び場が併設された競輪場をリニューアルオープン（令和6年10月）。また、周辺道路の環境整備を実施。



■スケジュール（計画策定時 → 現状）

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
スポーツ合宿の誘致	7団体 → → (合宿を行う団体数の増加) → → 10団体					

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
スポーツ合宿の誘致	13団体	12団体	11団体	合宿を行う団体数の増加		

計画通りの進捗

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
【再掲】市民ギャラリーの設置、にぎわいの場の創出（アスビテート）	検討・工事・文化団体などによる活用					
【再掲】山頭火ふるさと館の魅力向上	ソフト事業の充実、情報発信の強化、案内板の整備、施設改修など					
施設照明のLED化		人工芝多目的グラウンド		ソルトアリーナ防府	テニスコート（向島）	
芝生の張替え（陸上競技場）		設計	工事			

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
【再掲】市民ギャラリーの設置、にぎわいの場の創出（アスビテート）	検討・工事 → 文化団体などによる活用					
【再掲】山頭火ふるさと館の魅力向上	ソフト事業の充実、情報発信の強化、案内板の整備、施設改修など					
施設照明のLED化		人工芝多目的グラウンド	野球場		ソルトアリーナ防府 テニスコート（向島）	武道館
芝生の張替え（陸上競技場）				設計・工事		

済

計画通りの進捗

計画通りの進捗

計画通りの進捗

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
競輪場施設整備	メインスタンド・付帯施設					

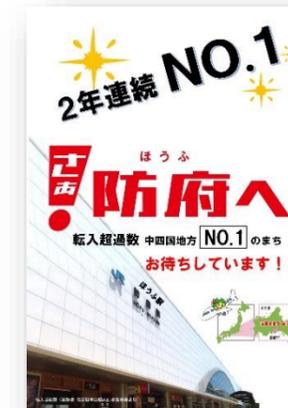
項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
競輪場施設整備		設計	解体	建設工事	令和6年10月供用開始	
		設計		整備工事	令和6年度整備完了	

済

[3] 防府ファンの創出・拡大

■主な取組

- ・毎年11月をふるさと応援推進月間とするとともに、県人会や同窓会などに参加し、ふるさと納税の利用拡大に向けた周知を実施。
- ・東京都内に設置された県の情報発信拠点「山口つながる案内所」や、SNSなどを活用して、本市の魅力や最新情報を発信。



■スケジュール（計画策定時 → 現状）

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
【再掲】ふるさと納税の利用拡大	魅力的な返礼品の倍増					
	情報発信・売り込み強化					

項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8
【再掲】ふるさと納税の利用拡大	魅力的な返礼品の倍増					
	返礼品開拓・充当事業見直し					
	情報発信・売り込み強化					

計画通りの進捗

■ K P I (重要業績評価指標)

項目	当初	現状値	R7(目標値)
観光客数	2,397千人	2,600千人(R6見込み)	3,000千人
スポーツ施設利用者数	521,143人	500,301人(R5)	600,000人
文化施設利用者数	243,664人	196,792人(R5)	300,000人
ふるさと納税額	46,297千円	75,539千円(R5)	100,000千円

■ 成果の検証

- ・ 令和3年度に新型コロナウイルスの影響で観光客数、利用者数ともに減少したが、PR活動により毛利氏庭園へのトワイライトエクスプレス瑞風の立ち寄り、山口市のニューヨークタイムズ掲載等追い風もあり、観光客の増加が期待できる。
- ・ スポーツ施設及び文化施設の利用者数は、新型コロナウイルスの影響で落ち込んだが、回復途中であり、さらなるイベント等の充実により増加が期待できる。
- ・ ふるさと納税ポータルサイトを9つ追加し情報発信を強化、防府読売マラソンにふるさと納税枠を追加する等全庁を挙げて返礼品、充当事業の見直しを実施し、納税額は目標達成に向けて順調に進んでいる。

■ 第6次総合計画に向けての検討

- ・ デスティネーションキャンペーン(DC)やクルーズ船誘致に向けた、地域資源の磨き上げと効果的な情報発信
- ・ 文化・スポーツ施設や文化財、防府読売マラソンを活用した観光・交流施策との連携
- ・ ふるさと納税のさらなる情報発信と魅力的な返礼品、充当事業の充足



# 行政経営改革の推進

## [1] 行政のデジタル化

### ■主な取組

#### ○行政手続きの利便性向上

- ・マイナンバーカードを普及するため、申請受付窓口を拡大、出張申請受付（企業、商業施設、ルルサス文化センター（業務委託））を実施。3郵便局（奈美、富海、大道）での申請サポートを実施。
- ・マイナポータルぴったりサービス及び汎用的電子申請システム（LoGo フォーム）、公共施設予約サービスにおいて、子育て関係手続、介護関係手続、住民票交付申請、各種講座申込、公共施設の予約等のオンライン化を実施。
- ・技術的な助言や職員の人材育成のため、専門的な知識・経験を有する民間人材をデジタル行政推進マネージャーとして任用（令和3、4年度）
- ・15公民館に配備しているタブレット端末を活用し、オンライン窓口相談を実施。（令和4年）
- ・市役所本庁及びモデル3館（富海公民館、小野公民館、大道公民館）にキャッシュレス決済を導入。（令和4年）
- ・「書かない窓口」実現のため、窓口システムを構築し運用を開始。（令和6年1月）
- ・都市計画情報、道路情報、ハザードマップ、河川水位情報等を一元化したデジタルマップのオンライン公開を実施。（令和6年3月）
- ・救急隊が、マイナ保険証を活用して、通院履歴や服薬情報等を把握し、救急業務の円滑化、迅速化を図るマイナ救急実証事業を実施。（令和6年8月）
- ・市民の安全・安心な救急医療体制の構築を図るため、休日診療所に内科を夜間開設し、オンライン診療を実施。（令和6年10月）
- ・10郵便局でマイナンバーカードの電子証明書の更新手続等を実施予定。（令和7年3月）



#### ○行政事務の標準化・効率化の推進

- ・内部事務における電子決裁システムを導入。（令和4年8月）
- ・19業務（軽自動車廃車情報入力業務、会計収入消込業務等）についてAI-OCR、RPAを活用し、単純定型事務作業時間を削減。（令和6年12月末時点）
- ・新庁舎デジタル環境（業務用ネットワークの無線化、ノートパソコン、窓口案内システム、フリーWi-Fi）を整備。（令和7年1月）
- ・自治体標準化情報システム（住民記録、地方税、福祉など主要な20業務を全国標準仕様に準拠したシステム）を構築中。（令和8年1月運用開始）



## [2] 人材育成・組織力の向上

### ■主な取組

- ・専門知識やスキルの習得のため、市町村アカデミー等の研修機関を活用。（令和3年～33名派遣）
- ・新規採用職員の職場適応力や視野の拡大、先輩職員の指導育成能力の向上を図るため、メンター制度を実施。（令和3年度～）
- ・新規採用職員、初異動職員を対象にメンタルヘルスマネジメント研修、係長昇任職員、課長補佐級職員を対象にメンタルヘルスラインケア研修を実施。
- ・専門知識の習得や、外部との連携強化のため、中堅職員等を国、山口県、他団体（一般財団法人地域総合整備財団等）へ派遣。
- ・職員採用募集パンフレットを作成し、県内大学・高校へ持参、案内を実施。



### [3] 公民連携の推進

#### ■主な取組

- ・市広報を中心に、行政情報の発信を行うとともに、SNSによる防府市の魅力を発信。
- ・山口県防府総合庁舎機能（山口県防府土木建築事務所・山口農林水産事務所水産部・防府保健所等）や防府市社会福祉協議会などが新庁舎へ移転し、業務を開始。（令和7年1月）
- ・市役所敷地内へ建て替えの方針となった防府警察署の円滑な移転に向け、山口県・県警本部との連絡、調整を実施。
- ・防府市・山口市・萩市の3市により、通信指令施設を集約し、消防通信指令業務の共同運用を山口市新庁舎において令和7年度から開始。

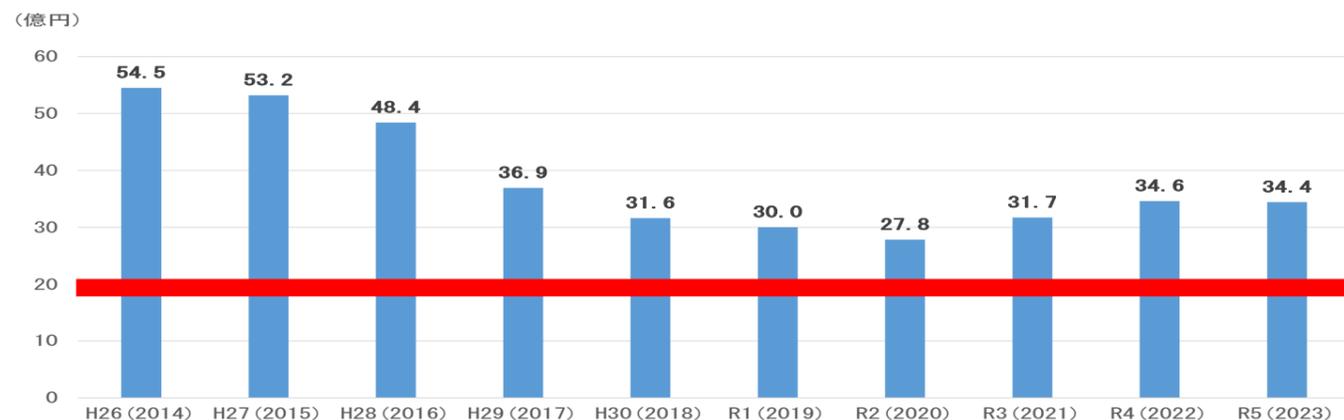


### [4] 財政基盤の確立

#### ■主な取組

- ・随時、未利用財産の課題の解決を図り、課題を解決した未利用財産の売却等を推進。（駅北公有地などを売却）
- ・新たな防府競輪ファンを獲得するため、市独自のインターネット番組の配信を行うなどの情報発信を充実。
- ・ふるさと納税ポータルサイトを随時追加。（12のポータルサイトに掲載中）また、マイナンバーカードを利用するオンラインワンストップ特例申請サービス「自治体マイページ」を導入。
- ・ネーミングライツ導入（スポーツセンター、公会堂）により、保有財産を有効活用。
- ・駅周辺のまちづくり
  - ・イオン防府店東側平面駐車場と笑顔満開通りルルサス防府平面駐車場の一体利用を開始。
  - ・アスピラートとルルサスをひとつのエリアと感じ、親しみを持ってもらえるよう愛称を「笑顔満開通り」に決定。
  - ・笑顔満開通りアスピラート1階に市民ギャラリーをオープン。（令和4年5月）
  - ・ルルサス文化センターをオープン。（令和4年8月）
- ・財政調整基金の残高20億円以上を確保

財政調整基金残高の推移



#### ■第6次総合計画に向けての検討事項

- ・市民の利便性向上に資するため、行政手続のオンライン化や、行政事務の効率化に向けてRPAを引き続き推進
- ・柔軟な人事管理制度の運用
- ・未利用財産の課題解決を推進し、財源の確保を図る
- ・財政健全化を図る